

らいん

地域ってやっぱり人と人のふれあいですね！

スポーツの秋、市内各地区で運動会やスポーツフェスタが行われました。その中で10月20日(日)、千歳町と若葉台東西合同の二つのスポーツ行事にお邪魔しました。

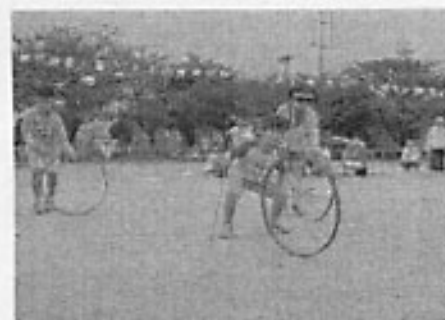
千歳町にピカチュウ現る!?

千歳町では少子化により運動会のプログラム編成が困難になったこともあり、5年前から運動会に代わる『ふれあいフェスタ』を行っています。今年も『千歳町創立40周年 ちとせフェスタ2002』ということで、プログラムも「リングリレー」「大リーガーに挑戦」「ケツ圧測定」「ポケモンゲットだぜ」など、幼児から高齢者までたくさんの住民がゲーム感覚で気軽に参加できるように工夫されていました。

「リングリレー」は三世代のリレー形式で行われましたが、さすが「亀の甲より年の功!」おじいちゃんたちが大活躍で子どもたちの尊敬のまなざしを集めていましたよ。ゲームが進行していくさなか、突然本部テント裏にピカチュウが現れてみんなビックリ!実はこの正体は松本自治会長と高山公民館長でした。お二人がポケモンのお面をかぶり、おもちゃをいっぱいぶら下げて子どもたちから逃げまわる姿は、なかなかいい光景でしたよ。



子どもから高齢者まで、みんながっぴいました。



ムスカシ



スライ・スライ!



ピカチュウになって子どもにおもちゃを取らせる自治会長さん

若葉台東西区合同大運動会

5ブロック対抗で
応援も選手も
盛り上がりました



千歳町のフェスタと同じく10月20日、春日東小学校で『若葉台東西区合同大運動会』が行われました。千歳町からこちらに回った頃には5ブロック対抗の綱引き「力比べ」が始まったところでした。対戦相手を代え試合が進行するにつれてグラウンドを埋め尽くしているテントからの応援も盛り上がり、選手の脇で振られる旗にも力が入ります。今年の綱引きは白ブロック（西5・6・7丁目）の優勝。「うちは走るの遅いけん、この綱引きだけは負けられんと思って力が入るとですよ！」とは、若葉台西の公民館長さんの言葉でした。綱引きの後は小学生のブロック対抗リレーが行われました。観ているうちに、自分が小学1年生の秋、校区運動会の地区対抗リレーでスタートを走った日のことを思い出しました。入場門に召集された時、自分のバトンが大人までつながっていることを知り、子どもながらに自分の町の命運を背負っていることに緊張しながら鉢巻を締めたものです。この日はあいにくの雨のため午後のプログラムは途中で打ち切りとなってしまいましたが、地域のみなさんは2年ぶりの運動会をほんとうに楽しんでいらっしゃいました。

地域のつながりが希薄になっている昨今だからこそ、たくさんの住民が一同に集う2大行事の「夏祭り」や「運動会」は、なおのこと意味があるように思います。ただ、実施するに当たっては、高齢役員による設営、少子化によるプログラム上の問題、選手集め等、運営される役員さん方にとってご苦労も多いようです。「若い世代のお父さんお母さん世代を運営に巻き込む」「子どもから高齢者まで楽しめるプログラムを考える」などの新しい工夫のもとに、さらに地域住民の交流のよりどころとなる行事にしていって欲しいものです。やはり地域というのは人と人がつながってこそ意味のあるものですね。

小倉東地区に 子育てサークル 誕生！！

小倉東公民館では今年6月から子育て中のお母さん方に月曜と火曜に「よりあい」と名付けて和室を開放してきました。

そこで知り合いになったお母さんたちが「子育てサークル」を立ち上げることとなり、その第1回が11月6日に行われました。当日は5組の親子が集まり新聞紙などで紙遊びを楽しみました。

自治会副会長の森本さんによる紙芝居が始まると子どもたちは興味津々。中には接近して絵を指差したり紙芝居の箱を触ったりする子もいました。きっと、読み聞かせや紙芝居にはTVやビデオにはない魅力があるのでしょうか。何よりも、自治会が地域の子育てを暖かく支援してあることがステキだなと思いました。



親も子も仲良しかができました



紙芝居に興味を示す幼児たち

仲間を募集中です。
子育て中のみなさん
気軽に小倉東公民館に
お立ち寄りください！



お待ちしてマース!!



春日市視聴覚ライブラリー

利用しませんか



春日市社会教育課（春日市ふれあい文化センター 旧館1F）ではたくさんの16ミリフィルムとビデオを保有し、学校・公民館・子ども会・子育て広場などに貸し出しをしています。一般・学校教育・家庭教育・青少年教育・人権教育・児童教育に分類した視聴覚リストは各学校、公民館にお渡ししておりますが、気軽に電話や窓口で「こういう内容のビデオは有りませんか？」とご相談されても結構です。ぜひ、学校の人権学習や平和学習、子ども会行事、公民館の生涯学習や土曜日の子育て広場等で活用されてください。これからの季節、子ども会や子育て広場のクリスマス会に利用されてはいかがでしょうか？

なお、県の社会教育総合センター（篠栗町）「視聴覚ライブラリー」のリストもこちらにあり、簡単に利用することができますので気軽にご相談ください。



【問い合わせ先】 春日市教育委員会 社会教育課 TEL 575-4121